



あの頃は、部活「命」だった。

この場所が、原点。

ここから、世界へー。



佐伯中学校、佐伯高校
アーチェリー部監督
との・しんじ
戸野 真治さん

友人の説いで、高校からアーチェリーを始めた石津選手は、もの静かな印象で、当初から技術は申し分ありませんでしたし、精神的な強さも持ち合わせていました。しかし、試合ではそれらがうまくかみ合わず、高校時代は、インターハイなど全国大会には縁のない選手でした。アーチェリーは、精神的な部分が大きく勝敗を左右する競技です。わたしも数多くの選手を見てきました。そういう精神的な強さが、今回の結果につながったのだと思います。

石津選手は今まで、悔しい想いを幾度も繰り返し、その度に自分と向き合い、一つ一つの壁を越えてきました。そういう精神的な強さが、アーチェリーがある」と言われるような活動を続けていきたいと思っています。

アーチェリーが、地域の方々に支えられて、ここまで来ることができました。石津選手が、現在頑張っている中学生・高校生の目標となり、今後も、「佐伯にはアーチェリーがある」と言われるような活動を続けていきたいと思っています。

アーチェリー団体・個人 ロンドンオリンピック出場— いしづ ゆう 石津 優さん



すべてを捨てて、選んだ「夢」。
夢を見続ける者にしか、つかめないものがあるー。

選考会はトップで通過し、予選5位で決勝トーナメントに臨んだ。そして決勝の相手、インドを破り、1位に輝いた。と同時に、五輪団体出場枠と、個人の出場権も手にした。

石津選手は、3月に勤めていた選考会に残ったことで、腹は決まつたといつ。

「ここを離れて初めて、恵まれた環境だったことに気付きました」と、この場所で、五輪を目指すことを決めた。

収入のない生活、貯金を切り

いしづ・ゆう 石津 優さん

Profile
昭和62年4月8日生まれ。25歳。身長169cm、66kg。佐伯中学校から佐伯高校に進み、友人の説いで高校アーチェリーと出会う。高校時代には縁のなかった「全国大会」だが、別府大学に進学し、2年生で国体に出場し、団体で準優勝。その準決勝では日本記録をたたき出した。また、4年生ではインカレ個人4位と、その頭角をあらわす。大学卒業後、徳山大学職員となり、2010年世界フィールドアーチェリー選手権で5位、2010年、2011年の全日本フィールドアーチェリー選手権優勝。2012年にはアジアグランプリにも出場。現在は、アーチェリーに専念するため、仕事を辞め、無所属。古巣である佐伯アーチェリーランドで日々練習に励んでいる。試合は、7月27日から8月3までの期間、ローズ・クリケット・グラウンドで行われる。

「オリンピックという大会が、大きすぎて実感が湧かないですね」と笑って語る石津選手。しかし、身体の大きな外国人選手にも気負いはないという。

「アーチェリーは心の勝負。技術で負けていても精神面で優位に立てば勝てます。だから、普段どおり打てるかが大事なんです」。

高校時代はもちろんが、大学を卒業してからも時間が経過。ここに通つた。「佐伯から世界へ」その言葉を胸に、古巣で練習を重ねた石津選手は、ロンドンでメダルを狙う。

地元佐伯出身の石津優選手が、ロンドンへの切符をつかんだ。「行くからには勝ちたい。メダルを取りたい」と語る石津選手。アーチェリー団体出場枠は、最後の最後までつかれた。

6月21日、アメリカ、ユタ州オグデンで行われたロンドン五輪世界最終予選。上位3カ国・地域が団体出場枠を与えられる。

た徳山大学を辞め、無職の道を選んだ。別の団体からの誘いもあったが、慣れ親しんだ「佐伯アーチェリーランド」で練習することを決めた。

「安定」をとるか、「夢」をとるか。石津選手はすべてを捨てて、「夢」を選んだ。不安もあつたが、4月に行われたナショナルチームの

選考会に残ったことで、腹は決まつたといつ。

「ここを離れて初めて、恵まれた環境だったことに気付きました」と、この場所で、五輪を目指すことを決めた。

収入のない生活、貯金を切り

崩しながら練習や試合に励んだ。

「親にも莫大な負担を掛けた」と石津選手。

また、少しでもアーチェリーに専念できるよう、地域も金銭的援助で後押し。「地域の応援が、何よりの励みになります。このご恩は結果を出して返したいです」。

「オリンピックという大会が、大きすぎて実感が湧かないですね」と笑って語る石津選手。しかし、身体の大きな外国人選手にも気負いはないという。

「アーチェリーは心の勝負。技術で負けていても精神面で優位に立てば勝てます。だから、普段どおり打てるかが大事なんです」。

高校時代はもちろんが、大学を卒業してからも時間が経過。ここに通つた。「佐伯から世界へ」その言葉を胸に、古巣で練習を重ねた石津選手は、ロンドンでメダルを狙う。